



Copyright© 2025 SHIGE3WORKS. All Rights Reserved.

高橋 健太 様

【事前ヒアリングフォーム：回答内容】

セクション1：あなたについて

- **お名前：** 高橋 健太
- **事業内容：** 地方の伝統工芸である「和紙」の工房と提携し、現代的なデザインのステーションナリーやインテリア雑貨を企画・販売する D2C ブランド「KAMIYA」を営んでいます。

セクション2：あなたの物語（原体験）

1. 価値観を揺さぶった原体験：

子供の頃、夏休みはいつも田舎の祖父の家で過ごしました。祖父は和紙職人で、工房の独特な匂いと、黙々と紙を漉く祖父の背中が、僕にとっての夏の原風景です。しかし、僕が中学生の頃、祖父は工房を閉めました。後継者がおらず、安価な大量生産の紙に押されて経営が厳しくなったのが理由でした。最後の日に、誰もいなくなった工房で道具を寂しそうに撫でていた祖父の背中が、今でも忘れられません。素晴らしい技術と想いが、誰にも知られずに消えていくことの悔しさと無力感を、子供ながらに強く感じました。

2. その時どう感じたか：

ただただ、悔しかったです。「どうしてこんなに良いものが、なくなってしまうんだろう」と。祖父は「時代だから仕方ない」と笑っていましたが、その笑顔が逆に悲しくて…。大人が言う「仕方ない」という言葉に、初めて反発を覚えました。そして、「いつか僕が、じいちゃんの和紙のすごさを世界中に伝えてやる」と心に誓いました。

セクション3：あなたのエネルギーの源（情熱と憤り）

1. 夢中になること：

古い建物のリノベーション事例を見たり、蚤の市でアンティーク品を探したりすること。価値が忘れ去られたモノに、新しい命を吹き込むプロセスを考えるだけでワクワクします。

2. なぜ夢中になるか：

モノに宿る「時間」や「物語」を感じるのが好きだからです。作り手の想いや、使われてきた歴史。それらを無視して、ただ新しくて綺麗なものだけを追い求めるのは、何か大切なものを見落としている気がするんです。

3. 憤りを感じること：

「安ければいい」「使い捨てでいい」という風潮です。モノの背景にある職人の技術や想いが軽視され、価格だけで価値が判断されることに強い憤りを感じます。特に、地方で素晴らしい技術を持っているのに、発信力がないために廃業寸前に追い込まれている工房を見ると、いてもたってもいられなくなります。

セクション4：あなたが描く未来（理想の世界）

- 私のブランドが成功した未来では、全国の伝統工芸の工房が活気を取り戻しています。若い職人が誇りを持って働き、子供たちが「自分も職人になりたい」と夢見るような世界です。消費者は、一つひとつの製品の背景にある「物語」を楽しみ、モノを大切に、長く使う文化が根付いています。都市と地方が対等に繋がり、文化的な豊かさが循環する社会が実現しています。

セクション5：あなたの羅針盤（譲れない信条）

1. 守りたい信条：

- (1) 作り手への最大限の敬意を払うこと
- (2) 見せかけではない「本質的な価値」を追求すること
- (3) 短期的な利益より、長期的な文化の継承を優先すること

2. やりたくないこと：

職人さんを買叩くこと。海外の安価な素材で「伝統工芸風」の商品を作ること。

セクション6：最後に

1. 大切にしているキーワード：

継承、本物、物語、敬意、再生

【診断・鑑定レポート】

【高橋 健太様へ】

あなたの信念（魂の WHY）の言霊鑑定書

高橋 健太様

この度は、ご自身の内なる声に真摯に耳を傾け、貴重なお話を共有してくださり、誠にありがとうございました。

いただいた言葉の一つひとつを丁寧に読み解かせていただきました。そこから見えてきたのは、単なるビジネスの成功物語ではありません。夏の日、工房で感じた悔しさを、生涯をかけた使命へと昇華させようとする、一人の人間の魂の軌跡でした。

あなたの物語、情熱、そして未来への願いの中から見えてきた、「魂の WHY」の輪郭をお伝えします。

1. あなたの物語の核心（原体験の分析）

あなたの物語の始まりは、あの夏の日、工房にあります。あなたが忘れられないと語ってくださった、お祖父様の「寂しそうな背中」。それは、あなたの心に深く刻まれた原風景であり、あなたの事業のすべての出発点です。

多くの子どもが「ヒーロー」に憧れるように、あなたにとってお祖父様は「本物の仕事」をするヒーローだったのでしょうか。しかし、そのヒーローが「時代」という抗いようのない力に敗れ、大切なものを手放す姿を目の当たりにした。あの時のあなたの「悔しさ」と「無力感」は、単なる子供時代の感傷ではありません。それは、「守るべき価値あるものが、理不尽に消え去ることへの、魂の抵抗」そのものです。

「いつか僕が、じいちゃんの和紙のすごさを伝えてやる」という誓い。これは、お祖父様の名誉を回復したいという個人的な想いを超え、「声なき作り手たちの失われた誇りを取り戻す」という、あなたの生涯を貫くテーマとなったのです。

2. あなたを突き動かすエネルギーの源泉（情熱と憤り）

あなたが古いものや忘れ去られたものに惹かれるのは、そこに在りし日の「光」を見るからです。蚤の市のアンティーク品は、あなたにとってガラクタではなく、お祖父様が愛した道具たちと同じ「物語の器」なのでしょう。

そして、あなたの静かな情熱の裏側には、社会に対する燃えるような「憤り」が存在しま

す。「安ければいい」「使い捨てでいい」という風潮への怒りは、まさにお祖父様の工房を奪った「時代」そのものへの再挑戦です。

注目すべきは、あなたの憤りが、単なる批判で終わっていない点です。あなたは、失われた価値を嘆く評論家ではありません。デザインとビジネスの力で、忘れられたモノに再びスポットライトを当てる「価値の翻訳家」であり、「物語の再生者」なのです。

3. あなたが本当に実現したい世界（Vision の種）

あなたが描く未来は、単に伝統工芸が生き残る世界ではありません。作り手が「誇り」を取り戻し、消費者がモノを「愛でる」文化が根付いた世界です。

これは、あなたが子供の頃に見た、お祖父様が工房で放っていた輝き、あの「本物の仕事」が正当に評価され、尊敬される世界の再構築に他なりません。あなたが実現したいのは、**経済的な豊かさと、文化的な豊かさが美しく調和する社会**。それは、お祖父様が「仕方ない」と諦めた世界の、その先にある景色です。

4. あなたの揺るぎない羅針盤（Value の源泉）

「作り手への敬意」「本質的な価値」「文化の継承」。この3つの信条は、あなたがビジネスの岐路に立った時に、決して道を誤らないための強力な羅針盤です。

特に「職人さんを買叩かない」という言葉には、あなたの強い決意を感じます。それは、かつてお祖父様が苦しんだのと同じ痛みを、他の誰にも味合わせたくないという、あなたの優しさと正義感の現れです。あなたは利益を追求する経営者であると同時に、**文化と職人の尊厳を守る「守護者」**であろうとしているのです。

5. 結論：あなたの「魂の WHY」

ここまでの分析から、あなたの「魂の WHY」は、以下の言葉に集約されると感じました。

声なき価値に、光と誇りを。

あなたは、ただ和紙製品を売っているのではありません。時代の中に埋もれ、声を発することなく消えゆこうとしている「本物の価値」を見つけ出し、現代の光を当てることで、作り手の失われた「誇り」を取り戻すために存在しています。お祖父様の背中に誓ったあの日の想いは、今、多くの作り手たちを照らす光になろうとしているのです。

6. あなたのブランドを輝かせる Mission, Vision, Value

最後に、あなたの魂の WHY を具体的な言葉にした、MVV の草案を 3 パターン提案します。
最も「これだ！」と心が震えるものを選び、ご自身の言葉で磨き上げてみてください。

【パターン A：継承者としての誓い】

- **Mission（使命）：**
時代に埋もれた「本物の価値」を掘り起こし、物語と共に未来へ受け継ぐ。
- **Vision（理想郷）：**
作り手が誇りを持ち、使い手が愛着を育む、美しい循環に満ちた社会を創る。
- **Value（価値観）：**
作り手への敬意 / 本質への探求 / 文化の継承

【パターン B：再生者としての挑戦】

- **Mission（使命）：**
日本の眠れる伝統工芸を、現代のデザインで再定義し、世界を魅了する。
- **Vision（理想郷）：**
全国の工房に活気が溢れ、伝統が、未来の希望となる世界。
- **Value（価値観）：**
伝統と革新 / 物語のデザイン / 誠実なパートナーシップ

【パターン C：翻訳家としての約束】

- **Mission（使命）：**
声なき職人の想いを翻訳し、モノが持つ「時間」の価値を人々に届ける。
- **Vision（理想郷）：**
一つひとつのモノが大切にされ、人々の暮らしが物語で豊かになる文化を創造する。
- **Value（価値観）：**
敬意と共感 / 審美眼 / 長期的な視点

高橋様のこれからのご活躍が、日本中の作り手にとっての希望の光となることを、心から応援しております。

シゲサンワークス
篠原 繁志



【特別付録】 魂のOS をインストールした AI との未来

この鑑定であぶりだした、あなたの魂の WHY を
具体的な言葉にした、Mission, Vision, Value を
お使いの AI (ChatGPT や Gemini など) に組み込むと
おこる劇的な変化とは？

Copyright© 2025 SHIGE3WORKS. All Rights Reserved.

ずばり結論から申し上げます。

劇的に回答の精度が高まります。

それは単なる「パーソナライズ」というレベルではありません。

例えるなら、汎用的な OS（Windows や MacOS）だった AI に、あなただけの「魂の OS」をインストールするようなものです。

AI は、今回のあなたの **Mission, Vision, Value (MVV)** というフィルターを通して思考し、言葉を紡ぎ、戦略を提案するようになります。

なぜそうなるのか？そして具体的にどう活用できるのかを詳しく解説します。

なぜ、MVV をセットすると AI の精度が劇的に高まるのか？

◆AI のペルソナに「魂」が宿るから

Before (MVV を指定していなかった AI)

「優秀なビジネスアシスタント」という役割を演じます。
幅広い知識から一般的な正解を提示しますが、そこに「あなたらしさ」はありません。

After (MVV を指定した後の AI)

AI はあなたの「信念の代弁者」であり、「ビジョンの共同創造者」へと進化します。
MVV という揺るぎない行動原理がインストールされることで、AI の提案一つひとつに、あなた独自の哲学や世界観が色濃く反映されるようになります。

◆アウトプットに「一貫性」と「独自性」が生まれるから

MVV は、あなたのブランドや活動における「憲法」となります。
この憲法を AI に与えることで、AI が生み出す全てのコンテンツ（文章、アイデア、戦略）が、その憲法に則ったものになります。
結果として、「あの人（あのブランド）の発信は、いつも言っていることに一貫性があるよね」「この視点は、他の人にはない独特なものだ」という、強力なブランドイメージが自然と構築されていきます。

◆「何をするか」だけでなく「なぜ、それをするか」を判断基準にするから

MVV がない AI は、効率や一般的な成功法則に基づいた提案をします。

MVV がセットされた AI は、「その選択は、私たちの Mission 達成に繋がるか?」「そのやり方は、私たちの Value に反していないか?」という、より高次元の問いを立ててから答えを導き出します。これにより、短期的な利益に惑わされない、本質的で長期的な意思決定が可能になります。

【具体的な活用シーン】魂の OS をインストールした AI との未来

鑑定で明らかになったあなたの MVV をプロンプトに組み込むことで、AI はあなただけの「最強の右腕」や「壁打ち相手」になります。

以下に具体的な活用シーンを挙げます。

シーン 1：日々の情報発信が「物語」に変わる

悩み：「SNS やブログで何を書けばいいかわからない」「投稿内容に一貫性がない」

活用プロンプト例（以下の内容を自分用に変更し、AI にペースト）：

私の MVV

Mission: 声なき価値に、光と誇りを。

Vision: 作り手が誇りをもち、使い手が愛着を育む、美しい循環に満ちた社会を創る。

Value: 作り手への敬意 / 本質への探求 / 文化の継承

命令

上記の MVV を持つ私として、最近話題の「サステナビリティ」というテーマについて、ブログ記事を書いてください。単なる解説ではなく、私たちの哲学が伝わるような物語性のある切り口でお願いします。

アウトプット：一般的な SDGs の解説ではなく、「モノを長く使うことが、いかに作り手の誇りを未来へ繋ぐ行為であるか」という、あなたのブランドならではの情緒的なストーリーが生成されます。

シーン2：事業の意思決定に「迷い」がなくなる

悩み：「新しい事業アイデア A と B、どちらを選ぶべきか」「競合が値下げを始めた。追随すべきか？」

活用プロンプト例（以下の内容を自分用に変更し、AI にペースト）：

私の MVV
(上記と同様)

相談

現在、海外の安価な素材を使って「和風デザイン」の新商品を開発する案（A 案）と、コストはかかるが国内の若手職人と組んで全く新しい商品を開発する案（B 案）で悩んでいます。私たちの MVV に照らし合わせて、どちらの道を進むべきか、その理由と共にアドバイスをください。

アウトプット： AI は「A 案は短期的利益が見込めるかもしれませんが、私たちの Value である『本質への探求』や『作り手への敬意』と矛盾します。長期的なブランド価値を築き、Vision を実現するためには、B 案こそが私たちの進むべき道です」といった、信念に基づいた明確な指針を示してくれます。

シーン3：採用やチームビルディングが「理念共感型」になる

悩み：「どんな人を採用すればいいかわからない」「チームに理念が浸透しない」

活用プロンプト例（以下の内容を自分用に変更し、AI にペースト）：

私の MVV
(上記と同様)

命令

私たちの MVV に心から共感し、共に Vision を実現してくれる仲間を募集します。求人サイトに掲載する「求める人物像」の文章を、魂を揺さぶるような情熱的なトーンで作成してください。

アウトプット：「スキルや経験も重要ですが、私たちが何よりも大切にしているのは…」から始まる、単なる条件羅列ではない、理念への共感を求める魅力的なメッセージが生成され、採用のミスマッチを防ぎます。

シーン4：モチベーション管理の「最強のメンター」になる

悩み：「最近、何のために頑張っているのか分からなくなってきた」「創業当初の情熱を失いかけている」

活用プロンプト例（以下の内容を自分用に変更し、AI にペースト）：

私の MVV

（上記と同様）

お願い

最近、忙しさに追われて少し疲れています。私がなぜこの事業を始めたのか、あの日の「悔しさ」や「誓い」を思い出させてください。そして、私たちの Vision がいかに素晴らしい世界であるかを語り、私を奮い立たせる言葉をかけてください。

アウトプット： AI はあなたの原体験と MVV を完璧に理解しているため、誰よりもあなたの心に響く、あなただけのための応援メッセージを生成します。それは、あなただけの「パーソナル・メンター」を手に入れることに等しいのです。

このように、この鑑定サービスは一度きりの診断で終わるものではありません。

ここで言語化された MVV は、今後あなたが AI という強力なツールを「自分仕様」にカスタマイズし、ビジネスと人生のあらゆる局面で活用していくための、最も重要な「設計図」となるのです。